

### 環境調査結果のお知らせ

平成30年4月26日午前10時から野見・須崎湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

#### 概況

湾内の環境は、水温18~20℃、塩分25~34、溶存酸素量7~8mg/lでした。  
透明度は2~3mで、有害種のコクロディニウム・ポリクリコイデスが確認されました。

#### 水温と塩分(表1・2)

水温17.6~19.9℃、塩分24.7~34.1でした。

前回調査時(H30.4.6)と比較して、水温は全層で1.1~2.4℃上昇しました。塩分は全層で0.2~1.7低下しました。

#### 溶存酸素量(表3)

溶存酸素量7.2~8.4mg/lでした。

前回調査時(H30.4.6)と比較して、表層から2m層で0.3~0.4mg/l減少し、5m層から底層で0.1~0.8mg/l増加しました。

#### プランクトン(表4・5)

透明度は2.0~3.0mでした。

検鏡の結果、有害種のコクロディニウム・ポリクリコイデスが最高で12cells/ml確認されました。

海や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルなどに海水を採取して、中央漁業指導所または水産試験場までご連絡ください。

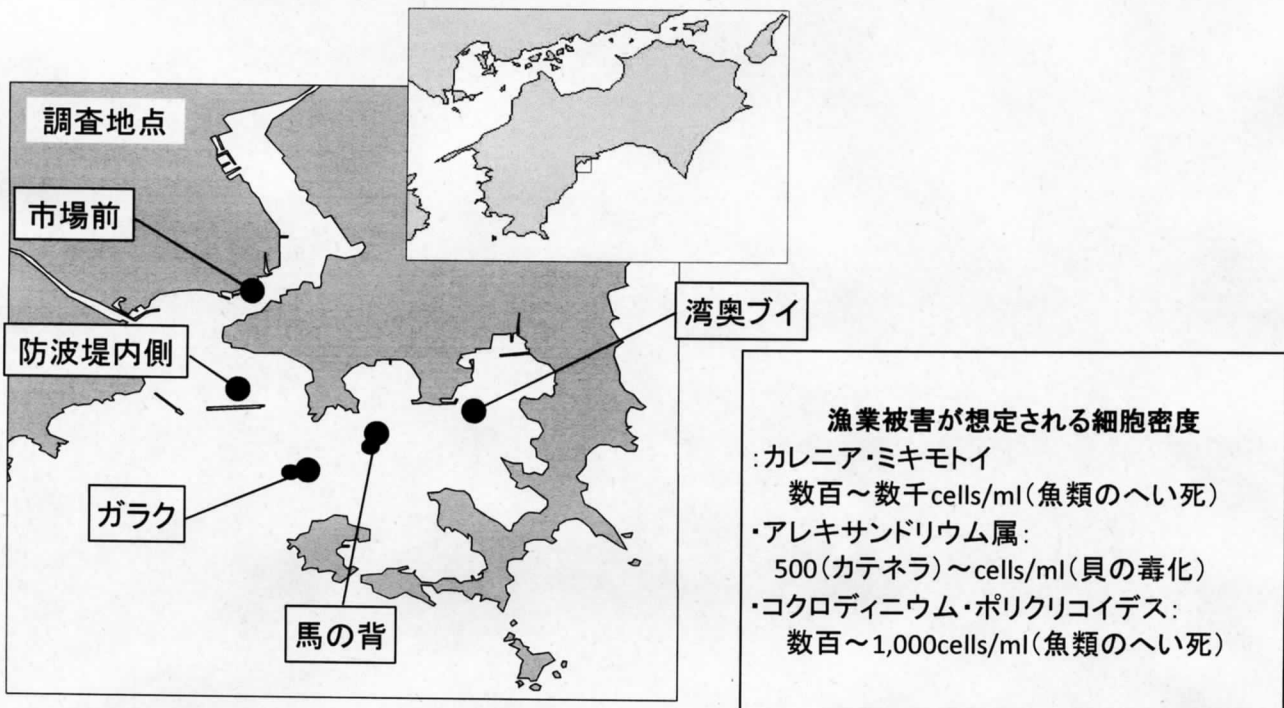


表1 水温(°C)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(H30.4.6)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	19.8	19.8	19.5	18.8	19.7	17.3	2.4	19.3
2m	19.9	19.6	19.3	19.4	19.6	17.3	2.3	19.5
5m	18.7	19.1	18.8	19.1	18.9	17.1	1.8	19.0
10m	18.1	18.4	18.5	18.3	18.3	16.9	1.4	18.3
B-1m	17.7	17.6	18.2	17.8	17.8	16.7	1.1	17.9

表2 塩分

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(H30.4.6)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	32.4	31.8	32.4	24.7	32.2	33.9	▲ 1.7	25.7
2m	33.0	32.8	32.7	32.5	32.9	33.9	▲ 1.0	32.0
5m	33.6	33.5	33.3	33.3	33.4	34.0	▲ 0.6	33.4
10m	33.8	33.8	33.6	33.8	33.8	34.2	▲ 0.4	33.8
B-1m	34.0	34.1	33.9	34.0	34.0	34.2	▲ 0.2	34.0

表3 溶存酸素量(mg/l)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(H30.4.6)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	8.1	8.0	7.9	8.4	8.0	8.3	▲ 0.3	8.3
2m	8.1	7.8	8.0	8.3	8.0	8.4	▲ 0.4	8.1
5m	7.8	7.9	7.8	8.2	7.8	7.7	0.1	7.6
10m	7.6	7.8	7.6	7.9	7.7	7.0	0.7	7.4
B-1m	7.4	7.2	7.6	7.6	7.4	6.6	0.8	7.4

※湾奥ブイ・馬の背・ガラクの平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	市場前
水深	16.3	23.6	15.1	15.5	14.1
透明度	3.0	2.5	3.0	2.0	1.5
前回(4/6)	3.5	3.0	2.5	2.0	2.5

表5 プランクトン(cells/ml)

		カレニア・ ミキモトイ	アレキサンド リウム属	コクロディニウム・ ポリクリコイデス	アカシオ・ サンガイネア	珪藻類
湾奥ブイ	0m	0	0	0	0	4,600
	2m	0	0	0	0	3,500
	5m	0	0	0	0	600
馬の背	0m	0	0	0	0	7,300
	2m	0	0	0	0	5,500
	5m	0	0	0	0	3,800
ガラク	0m	0	0	0	0	7,600
	2m	0	0	0	0	1,500
	5m	0	0	0	0	1,800
津波防波堤 内側	0m	0	0	0	0	2,200
	2m	0	0	0	0	8,800
	5m	0	0	0	0	2,200
市場前	0m	0	0	0	0	3,500
	2m	0	0	4	0	3,300
	5m	0	0	12	0	4,400